

3類型	農林水産物	通巻番号	8-29-003
地域資源名	米、麦、大豆、古代米	認定日	平成29年8月10日
地域	佐賀県鳥栖市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名：佐賀県産米麦大豆を活用したスーパーフードの開発と販路開拓

会社名：株式会社 種商  
 (法人番号 1290001049148)  
 連絡先：TEL：0942-83-1311  
 FAX：0942-83-1958

所在地：佐賀県鳥栖市藤木町若桜3-5番地  
 H P：http://www.tanesho.co.jp

### 事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「米麦大豆」の特徴である豊かな栄養成分を活かして、簡単に炊飯することができるよう最適化した商品を開発し、販路開拓に取り組む。

発芽玄米、胚芽押麦、黒米、もち麦、大豆を圧ぺん、蒸す、整粒等により製造し、これら佐賀県産のスーパーフードに、世界で人気のある4種類のスーパーフードを加えることで、海外戦略を行いブランド化することにより、地域農家への波及効果が期待される。



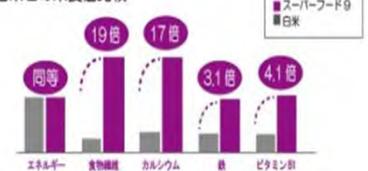
【地域産業資源】

### 新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

#### ◆市場性

雑穀市場の需要は、サプリメントではない自然食を志向するブームを背景として、30~40代という層を中心に、需要が伸びる傾向があり、本事業の製品は、バランスのとれた栄養の摂取という訴求力から、市場性が見込まれる。

精白米との栄養価比較



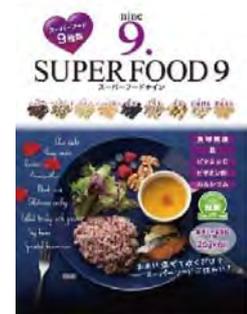
#### ◆需要の開拓の方針

20代~40代前後の女性を販売ターゲットとし、量販店、専門店、海外及び通信販売向けルートでの新たな需要の開拓を行う。

【精白米との栄養比較】

#### ◆商品の特性

「安全」という市場ニーズをポイントに、また、海外も販売ターゲットとするために、工場の衛生管理と品質管理を整備し、日本スーパーフード協会の認証と、ハラル認証を取得した。また、価格の面においても、他の競合品、類似品と比べて競争力がある。



【商品】

### 地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

米麦大豆の安定供給の観点から、地域の農業者、農協、改良普及センターとの連携体制を構築する。商工会議所、銀行から販路支援を仰ぎつつ、地域を挙げてブランド化に取り組んでいく。

また、小売事業者など、域外への販路支援、商品開発への助言に対する協力も得ている。

